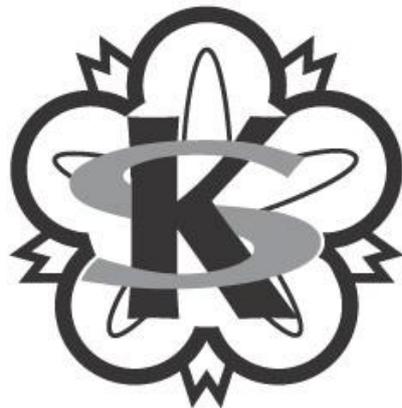


第 3 学年 小石川フィロソフィーⅢ

平成 30 年度 講座概要集



番号	講座名	人数
1	「古事記」と日本 ― 地元の神社から御代替わりまで	13人
内 容 (目標, 進め方など)		
<p>「古事記」を原文で読んでいきます。この時代の文章を読むのはなかなか難しいのですが、現代語訳も参照しながら音読し、口承で伝わって来た言葉の響きを味わいます。そういう地道な学びの時間だと考えて下さい。「神生み」「国生み」から始まり、私達の住む日本の始まりを 祖先がどう語り伝えてきたのか、それを知ることは私達自身を知ることに繋がります。「八岐大蛇」や「因幡の白兎」ぐらいしか知らないかもしれませんが、「古事記」上巻はもちろん、中巻も読破していきます。1年間、神話の世界に浸ってみましょう。地元の神社にも、来年迎える御代替わりにも、暮らしの中に今も神話が息づいていることにきっと気づくことができるでしょう。</p>		
受講希望生徒へ (生徒への注意点・要望・心構え, 選考方法など)		
地道に原典に向き合います。粘り強く学んでいく気持ちで。		
初回までに準備しておくこと (課題や持ち物など)		
新版「古事記」 中村 啓信 角川ソフィア文庫 (1,253円)		
費用 (見込み)		
上記使用テキスト (1,253円)		

番号	講座名	人数
2	和歌の世界	13人
内 容 (目標, 進め方など)		
<p>1300年程前から人々に親しまれてきた和歌について探求する。講座のはじめには古今和歌集を読んでいく。次に、和歌の内容や形式や読みこみといった和歌の世界を深めることや、歌集や歌物語といった和歌の世界を広げることに取り組んでいく。</p>		
受講希望生徒へ (生徒への注意点・要望・心構え, 選考方法など)		
こつこつとテキストを読んだり、図書室等の本で調べ物をしていきます。根気強く取り組めることが必要です。		
初回までに準備しておくこと (課題や持ち物など)		
小石川ノート、筆記用具		
費用 (見込み)		
<p>「古今和歌集」文庫本 (佐伯梅友著 岩波文庫・高田祐彦著 角川ソフィア文庫・小町谷照彦 ちくま学芸文庫 等) 購入費 1000円前後 (出版社により、900~1300円)</p>		

番号	講座名	人数
3	世界の三大宗教を学び、研究する	13人
内 容 (目標, 進め方など)		
<p>世界にある三大宗教であるキリスト教、イスラム教、仏教について世界史的視点から学習して基礎知識を得た上で、各自の関心に応じた調査・研究を行ないます。全体での報告会以外にも、講座内で経過の報告・質疑応答を行います。研究成果としての最終レポートを作成します。</p>		
受講希望生徒へ (生徒への注意点・要望・心構え, 選考方法など)		
宗教についての予備知識は必要ありませんが、宗教に関心があり、考えてみたい生徒に受講することを求めます。4年で学ぶ倫理の基礎知識にもなります。		
初回までに準備しておくこと (課題や持ち物など)		
歴史の副教材の帝国書院の「タペストリー」を持参すること		
費用 (見込み)		
—		

番号	講座名	人数
4	第二次世界大戦はどう語られてきたか	13人
内容(目標, 進め方など)		
<p>「たった1つの真実」は存在しません。同じ出来事が、違う立場・判断で語られたとき、「歴史」はどのように違って見えるだろうか。</p> <p>本講座では、第二次世界大戦について、日本語や英語のテキストを使って、様々な視点から捉えなおします。国による戦争観の違いや、戦後の歴史観の変遷などをテーマに取り上げる予定です。</p>		
受講希望生徒へ(生徒への注意点・要望・心構え, 選考方法など)		
事前に資料をしっかりと読んでおくことが必要です。		
初回までに準備しておくこと(課題や持ち物など)		
筆記用具		
費用(見込み)		
書籍をテキストにする場合、各自で負担します。		

番号	講座名	人数
5	数学研究	14人×2
内容(目標, 進め方など)		
<p>数学の興味, 関心は人それぞれです。統計, 代数, 幾何, 解析等数学には魅力をもつ様々な側面があります。9月までは, みんなの興味, 関心をひく内容を紹介し, 一緒に考えて楽しんでいきます。その後, 自分が研究したい内容を定め, 論文作成, 発表の準備を行います。また, ジュニア数学オリンピックの問題も扱い, 入賞を目指して頑張っていきます。(受講者全員ではなく, 希望者が参加します。)ここ数年は, 小石川の先輩もジュニア数学オリンピック, 数学オリンピックともに予選通過をしています。また, 本選で入賞をしている生徒もいます。</p>		
受講希望生徒へ(生徒への注意点・要望・心構え, 選考方法など)		
数学が好きで楽しめる気持ちがあり, 地道に努力できる生徒を希望します。		
初回までに準備しておくこと(課題や持ち物など)		
毎回配るプリントをまとめるためのファイル		

番号	講座名	人数
6	自然科学・探究活動の基礎	26人
内容(目標, 進め方など)		
<p>自然科学の探究活動のために必要な技能の習得を目標に進めます。具体的には, 研究テーマの設定, 仮説の立て方・適切な検証方法の選択, 実験計画立案, 統計処理(表計算ソフトの使用法含む), 発表の方法(プレゼンテーションソフトの使用法を含む)などについて, 講義・演習・実習を行います。</p> <p>昨年度のテーマを次に示します。「香りが集中力へ及ぼす影響についての考察」、「湿度が起る条件」、「紫外線と紙の耐光性の相関に関する考察」、「結露についての考察」、「色がプラナリアの再生に与える影響」、「音楽が与える1600m走への影響」、「イガカノコガイの棘の形成に関する考察」、「茶柱が立つ確率と条件についての研究」、「ペットボトルロケットの飛距離と条件の関係」、「水が手に与える浸透圧変化に関する考察」、「紙飛行機の大きさおよび材質と飛距離の関係性」、「空気砲の飛距離と条件の関係」、「声の高低と身長に関する考察」、「再生チョコレートについての考察」、「ニホンアマガエルの体色変化について」、「黒板の消しやすさと季節の関係」、「クサガメの採食行動における感覚の利用」</p>		
受講希望生徒へ(生徒への注意点・要望・心構え, 選考方法など)		
<ul style="list-style-type: none"> 自分でテーマを設定して研究するので, 科学への興味・関心が低い人, 自分からの目的意識がない人には向いていません(受け身では研究ができません)。 研究内容によっては, 器具や薬品などを購入してもらう必要があります。 費用負担があることを, 保護者の方とともに了承してください。 発表会では, 1年間学んだことを使い, 既存のデータを元にプレゼンテーションを行います。 		
初回までに準備しておくこと(課題や持ち物など)		
小石川ノートを持ってきてください。図書館にある昨年度までの研究に目を通しておいてください。		

番号	講座名	人数
----	-----	----

7	体育・スポーツ	26人
内 容 (目標, 進め方など)		
オリンピック・パラリンピックで実施される競技種目やニュースポーツについて研究をします。各種目のテーマ設定、種目設定をリーダーが行い、ルール説明を行った上で実技練習に入っていきます。授業時数の1/3が実技に向けた調べ学習、1/3が実技、1/3が実技の振り返りとして考察を深める討議を行います。最終的には発表もあります。		
受講希望生徒へ (生徒への注意点・要望・心構え, 選考方法など)		
実技の際の「先生はキミたち!」です。テーマ設定を主体的に進めていくことができ、リーダーとしても行動できる生徒が受講して下さい。		
初回までに準備しておくこと (課題や持ち物など)		
課題*取り組みたいスポーツを考え、テーマ設定をしてきてください。		
持ち物*筆記用具		

番号	講 座 名	人数
8	Drama in English	14人
内 容 (目標, 進め方など)		
英語合宿で皆さんが取り組んだ英語劇よりもさらに本格的な英語劇に挑戦します。そしてある程度の人数が集まり参加者の総意が得られれば東京都の大会に参加したいと思っています。昨年度は”Seize the Day”「今を生きる」で、都大会で優勝を頂きました。この講座は体験を通して表現力、コミュニケーション力、英語の4技能を磨いていきます。一学期は即興劇 improvisation で基本的な演技力を磨き、その後、教科書に掲載された作品にグループごとに取り組みます。一学期後半からは都大会も視野に入れて本格的な劇に取り組みます。本年度はケニアで海外青年協力隊の医師として活動した宮崎医科大学の柴田先生の人生を歌手のさだまさしさんが歌にした「風に立つライオン」を英語劇にした作品を実践する予定です。三学期はO. Henryの文学作品を自分たちで英語劇にして上演します。尚、本講座で実践する劇は三学期の作品以外、すべて担当教員のオリジナル作品で本として刊行されているものを扱います。照明や音響に興味のある人の参加も大いに歓迎します。一緒に素敵な作品を作り上げ、感動を共有しましょう。		
受講希望生徒へ (生徒への注意点・要望・心構え, 選考方法など)		
都大会は12月の期末試験の前なので計画的に試験勉強にも取り組んで下さい。		
初回までに準備しておくこと (課題や持ち物など)		
特になし		
費用 (見込み)		
とくになし		

番号	講 座 名	人数
9	国際協力について考えてみよう	13人
内 容 (目標, 進め方など)		
近年、グローバル化が進み、他国の問題は地球全体の問題として取り組む必要があり、政府・NGO・NPO等が行う国際協力活動が活発化し、またそこに興味を持ち活動する若者が増えている。地球目線で国際協力について考え、開発途上国の実態、何が必要とされているのか、何ができるのか等について、担当教員の経験を踏まえ、多角的に考察し研究する。ゲストトーク、フィールドワーク等実施予定 (未定)		
受講希望生徒へ (生徒への注意点・要望・心構え, 選考方法など)		
国際協力活動に興味関心を持ち、積極的に発言・参加する生徒を求めます。開発途上国、ボランティア活動に興味を持っている生徒、将来国際貢献活動に関わってみたい生徒。		
初回までに準備しておくこと (課題や持ち物など)		
筆記用具、自分の気になる国と抱えている問題について調べておく		
費用 (見込み)		
フィールドワークの場合、交通費がかかることがあります (都内)		